

平成 30 年度 日露青年交流事業  
「日露青年フォーラム 2018」 参加者募集

日露青年交流センターは、1999 年に日露両国で締結された政府間協定によって設置された日露青年交流委員会の事務局として、両国間の国民レベルの人的交流拡充や相互理解に基づいた将来の日露関係を担う若き人材の育成を目的に事業を行っております。

このたび、近畿大学、ロシア青年リソースセンターとの共催により、日露青年フォーラムを実施することになりました。次代を担う日本とロシアの青年が両国に共通する様々な問題について率直な議論を行うことにより、未来志向の日露関係を作り上げていくことに貢献したいと思っております。

下記のとおり、本フォーラムの日本側参加者を募集いたします。

記

1. 「日露青年フォーラム 2018」 事業概要

(1) 実施期間

平成 30 年 10 月 21 日（日）～10 月 24 日（水）

(2) 実施場所

近畿大学（〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3 丁目 4-1）

URL: <https://www.kindai.ac.jp/>

(3) 参加者

日本人青年 50 名（近畿大学学生 17 名、全国公募 33 名）

ロシア人青年 50 名（ロシア国内公募）

(4) 主催

○日露青年交流センター

(Japan-Russia Youth Exchange Center)

○学校法人 近畿大学

(Kindai University)

○ロシア青年リソースセンター

(Resource Youth Center) \* ロシア連邦教育科学省管轄機関

(5) 日程（予定）

10 月 21 日（日）13:00 日本人参加者事前勉強会（於：近畿大学）

オリエンテーション

（大阪市内泊）

10 月 22 日（月）青年フォーラム

開会式

全体会議

分科会

レセプション

（大阪市内泊）

10 月 23 日（火）（午前）総括会議

閉会式

大阪市内散策

（奈良市内泊）

10 月 24 日（水）奈良視察

16:00 頃 奈良で解散

## (6) 会議

### ① 会議の内容

- 全体テーマ「未来に続く日本とロシアの協力関係について」

General Theme: “Japan-Russian Cooperation into the Future”

- 分科会テーマ

- A. 長寿化社会におけるワークライフバランスの実現のために必要なこととは

(Working group A: What is essential in attaining a work-life balance in an aging society)

- B. 中小企業交流・協力の抜本的拡大

(Working group B: Radical Expansion of Small and Medium Sized Enterprise Exchange and Cooperation)

- C. 人的交流を拡大するために考えられる今後のアプローチ

(Working group C: Considering Future Approaches to the Expansion of Our Cooperative Initiatives)

- D. ボランティア分野における日露の青年の交流・協力・発展

(Working group D: Japan-Russian Youth Exchange, cooperation and development in the field of volunteering)

### ② 会議の進め方

- ・ 全体会議 — 日露青年代表の基調報告
- ・ 分科会 — 上記テーマ別に4分科会に分かれて議論
- ・ 総括会議 — 各分科会の発表

会議での使用言語：英語

## (7) 費用負担

日露青年交流センター負担：日本国内の交通費（フォーラム参加のために必要な交通費、プログラム中の移動費）、プログラム中の食費、宿泊費、旅行保険

上記以外の費用は参加者負担となります。

## 2. 参加応募要領

### (1) 募集人員

33名

### (2) 応募資格

以下の全てを満たす方：

- ① 日本国の国籍を有すること
- ② 大学の学部学生以上30歳まで（社会人も可）
- ③ 学生会議等に主体的に参加し、テーマに関して積極的に議論ができる英語力を有すること
- ④ 事業の計画に従って規律ある団体行動ができること
- ⑤ ロシアに対して関心と理解があること
- ⑥ メールで確実に連絡がとれること
- ⑦ プログラム開始から終了まで参加できること

※当センターが実施する派遣プログラムには原則として一度しか参加できませんが、今回は日本国内で実施しますので、これまでにロシアへの派遣プログラムに参加した方や、これから派遣プログラムへの参加を検討中の方も応募することができます。

### (3) 応募方法

#### (ア) 提出書類

##### ① 応募申請書

2 ページ目の小論文欄に、参加を希望する分科会のテーマ（第 1 希望）について、ご自分の考えを日本語で記述してください（1200 字程度）。

（なお人数の都合で、必ずしも第 1 希望の分科会に参加できないことがありますので、予めご了承下さい。）

申請書のエクセルファイル名は氏名を付けたものに変更してください。

（例：申請書（フォーラム in 大阪）.xlsx → 山田太郎（フォーラム in 大阪）.xlsx）

##### ② 身分証明書のスキャンまたは鮮明な写真データ

※ 応募申請書は当センターのホームページ

（URL：<http://www.jrex.or.jp>）からダウンロードできます。

エクセルファイルが編集できない方は[グーグルスプレッドシート](#)上にて編集し、

ファイル→形式を指定してダウンロード→xlsx 形式 を選択してダウンロードしたファイルを送付してください。

#### (イ) 提出先および提出方法

以下のメールアドレスに必要書類を添付し、Eメールで送付して下さい。

件名：日露青年フォーラム 2018(大阪) 参加申請(氏名)

宛先：[info@jrex.or.jp](mailto:info@jrex.or.jp)

提出書類は返却しません。

\* 近畿大学の方は、下記にお問い合わせください。

近畿大学日露人材育成プロジェクトオフィス

アカデミックシアター内 ACT411

TEL：06-6730-5880（内線：2869）

応募締切

**平成 30 年 6 月 20 日（水） 正午 必着**

#### (4) 選考結果

平成 30 年 6 月 29 日（金）までに通知します。

結果は合格者にのみ Eメールで通知します。ドメイン@jrex.or.jp からのメールを受信できるようにしてください。

#### (5) その他

(ア) 連絡は原則として電子メールで行います。

(イ) 本事業は日露政府間協定に基づく青年交流事業であり、事業報告や事業に係る写真・映像等を日露青年交流センターのホームページをはじめ各種媒体に掲載することがあります。

#### (6) お問い合わせ先

日露青年交流センター

日露青年フォーラム担当

Tel：03-3509-6001 Fax：03-3509-6008

E-メール：[info@jrex.or.jp](mailto:info@jrex.or.jp)

\* メールで問い合わせの際は、必ず「件名」に「日露青年フォーラム in 大阪」と入れ、氏名、所属を書いてお送りください。